

製鉄所内の工場で火災・爆発！ - 西日本防災システム

2013 11 25

11月25日午後1時頃、北九州市八幡東区の新日鉄住金八幡製鉄所の敷地内にある、日鉄住金電磁九州工場で火災が発生し、その後、爆発が発生したようです。工場の発表によりますと、工場内にいた作業員1人が亡くなり、1人が重傷、2人が軽傷を負ったそうです。

市消防局によりますと、工場内部の一部に損傷が出たようですが、他の建屋への延焼や大きな破損はないようです。

同社の発表によりますと、火災は工場内にある鉄を焼き固める工程で使用する焼鈍炉（直径3m、高さ7m）と呼ばれる設備の周辺で起きたそうです。この設備は、液化天然ガスを使用していて、何らかの理由で火災が発生し、このガスに引火して爆発した可能性があるそうです。

市消防局は危険物火災として扱い、消防車など19台を出動させ、消火や救助にあたったそうです。詳しい出火、爆発の原因は、消防と警察が調査中とのことです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

